

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	01	07	144330	早池峰地域活性化事業(新規)	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	2	自然環境の保全			
目的	自然公園施設の適正な維持管理					
対象	早池峰国定公園の登山者					
意図	登山者の利便性を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○登山者の安全確保 (1) 登山道機能の向上 ①登山道案内標識制作 ②早池峰山登山者投函箱制作 (2) 緊急避難施設機能の向上 うすゆき山荘施設 ①一部改修 ②屋根及び外壁塗装 (3) シャトルバス運行環境の向上 岳地域駐車場の舗装整備						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	登山道整備活動	人	計画		80	
			実績		0	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	早池峰山への登山者数	人	目標		16,000	
			実績		14,464	
②	岳地域の宿泊者	人	目標		550	
			実績		600	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
平成28年8月11日が「山の日」として国民の祝日になり、新たに早池峰山を訪れる方々を見込んだほか、縦走コースを積極的に提案することにより滞在時間を延長していただき、岳地域を軸とする宿泊者の増加を図ろうとしたが、河原の坊登山道の閉鎖などにより、早池峰山への登山者数が増加しなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	自然公園の管理ならびに活用については、行政が適切に行う必要がある。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	施設の長寿命化と登山道整備などにより、安全性が向上し登山者の更なる増加が見込まれる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	事業費は、登山者の安全を確保し、山岳事故を未然に防ぐ目的から必要不可欠であり削減の余地はない。 自然公園保護管理員による対応も、山の事情を熟知する専門性が必要であることから削減の余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	対象を特定しないで登山者の安全が図られるので、公平で適正である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
早池峰山の貴重な自然資源を良好に保全継承するとともに、有効に活用することにより登山者を宿泊に結び付ける必要がある。特に、平成28年度は「山の日」の制定を契機とする新規の来訪を見込んでいたが、河原の坊登山道の閉鎖などにより、早池峰山への登山者数が増加しなかった。今後も早池峰山の魅力発信に取り組む必要がある。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	01	07	144330	早池峰地域活性化事業(新規)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			11,960		11,960
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他		11,960		11,960
	一般財源				

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 28 年度 ~ 平成 28 年度]
------	--------------------------------	--	-----------------------

部重点施策における目標

豊かな自然と生活環境の保全に努める。

事業開始の背景・経緯

早池峰山は国定公園として国民共通の財産であると同時に、正面登山口の役割を担う当市にとって山を訪れる方々を大切に、安全にお迎えすることが責務であり、登山事故を未然に防ぐことはもちろんのこと快適性にも配慮しなければならない。

事業概要

○登山者の安全確保

(1) 登山道機能の向上

①登山道案内標識制作 ②早池峰山登山者投函箱制作

(2) 緊急避難施設機能の向上

うすゆき山荘施設 ①一部改修 ②屋根及び外壁塗装

(3) シャトルバス運行環境の向上

岳地域駐車場の舗装整備

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

早池峰国定公園地域協議会構成団体との連携、特にも登山者の安全確保対策の実施に当たり十分に配慮する。併せて、国定公園管理責任者である県（環境生活部）、敷地を管轄する東北森林管理局岩手南部森林管理署と許認可について十分に協議する。

担当部署 部名 大迫総合支所 課名 地域振興課地域支援室 担当係長 黒沼 寿夫 内線 920-220

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

